

2017年8月吉日

肺がん医療向上委員会 委員長 中西 洋一

第17回肺がん医療向上委員会セミナー 開催のお知らせ

謹 啓

平素は肺がん医療向上委員会（日本肺癌学会）に多大なるご理解とご支援を頂き、心より御礼申し上げます。

さて、下記の要領にて、第16回肺がん医療向上委員会を開催します。肺がん医療の正しい情報を発信するため、学会、医師だけでなく、メディカルスタッフ、製薬関連企業、医療機器関連企業、更にはヘルスケア企業、一般企業、メディア、そして患者・家族を代表する団体、組織も加わり、ことなる業態・業種の方々が一体となって、このミッションを取り組もうというのが、この委員会の目的です。

2010年New England Journal of Medicineに掲載された肺がん患者に対し早期から緩和ケアを開始することで、患者さんのQOL（quality of life：生活の質）が改善できるだけでなく、生存期間も延長するとの論文は、多くの医療者に緩和ケアの重要性を示すきっかけとなりました。

あれから7年。肺がん領域においては、古典的な化学療法に加え、分子標的薬剤、免疫チェックポイント阻害剤の登場、更には個別の遺伝子ステータスに基づく医療による治療成績の進歩が得られ、これらの背景を鑑みた緩和医療が期待されています。

今回は、長年に渡り呼吸器内科、臨床腫瘍内科、緩和医療の領域の第一線で活躍されてきた東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野 教授 井上 彰 先生にご講演頂きます。

講演後には講師、肺がん向上委員会委員、患者さん代表らへの質問にお答え頂くQ&Aセッションも予定しておりますので、是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬 具

<記>

日時：2017年10月30日（月） 17：00～18：30

場所：〒102-8025 東京都千代田区紀尾井町3-23（電話：03-4531-1745）

「文藝春秋 新館8階」 株式会社ジェイ・ピーアール セミナールーム

有楽町線 麴町駅1番出口から徒歩3分・半蔵門線 半蔵門駅1番出口から徒歩8分

<特別講演>

「緩和医療は寿命を延ばす！その本質に迫る！」

東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野 教授 井上 彰 先生

開催趣旨に賛同頂き株式会社ジェイ・ピーアール様より会場提供頂いております。

参加申込み用 FAX : 03-3272-8655

< 参加申込票 >

会議室は収容人員に限りがあるため、参加人数により会場を変更する場合もございます。
会場調整の関係、お早めにお申込ください。

貴社名	
住所	
電話番号	
ファックス番号	
参加者名①	
参加者名②	
参加者名①e-mail add	
参加者名②e-mail add	
肺がん医療向上委員会 へのご要望	

参加申込み票でお預かりした情報は、許可なく、肺がん医療向上委員会の開催のご案内
その他関連事項の連絡以外に利用することはありません。